

第2回那覇空港技術検討委員会の 指摘事項と対応方針

平成21年3月9日
内閣府 沖縄総合事務局
国土交通省 大阪航空局

項目	指摘事項	対応
滑走路配置について	930m案については、総合的な調査段階から本会合までに、滑走路長等の条件が変更されたため、事務局で更に検討を行うこと	滑走路長等前提条件の変更を踏まえ、あらためて瀬長島に改変が生じない最小の滑走路間隔を検討し、930m案にかわる増設B案(滑走路間隔850m)を作成した。
航空機騒音について	航空機騒音について、十分な資料が出ていない。	構想段階PIのためのレポートに滑走路増設後の騒音センター図を掲載した。
自然環境について	サンゴ礁消失のデメリットについて、サンゴ礁の景観を入れることができないかを検討して欲しい。	サンゴ礁の景観の検討については、評価方法等が確立されておらず、現時点での検討は難しいものと考えている。
	増設滑走路と現滑走路に囲まれる閉鎖性水域について、可能であれば、水質の観点から水の交換率についても検討して欲しい。	海水交換率については、潮流シミュレーションを用いた検討を試みたが、平均的な流れの場の計算では、距離が狭まるによる流れの抵抗増加などの現象を再現することが困難なため、現時点での数値計算による検討は難しいものと考えている。 そのため、滑走路増設案の作成にあたっては、現状において干出する範囲に滞留が生じないように検討して、瀬長島と増設滑走路との距離を一定程度離しており、これにより海水交換率は期待できるものと考えている
PIでの示し方について	【資料6 複数案の比較結果について】の各項目に記載されている文章が長いため、理解しにくいので、できるだけ短くし、理解しやすいようにして欲しい。	構想段階PIのためのレポートの総合評価については、箇条書で示しす等全体を通してわかりやすい表現となるよう工夫した。